



所在地：三次市吉舎町吉舎371番地 構造・規模：RC造 地上2階 塔屋1階 設計・監理：大旗連合建築設計株式会社

「よっしゃ吉舎」は、「よーしやったるでえ〜」と吉舎への願いを込めて名づけられました。住民ワークショップや報告会を行いながら計画が進められました。令和2年11月1日に落成式が行われ、新しい吉舎町の拠点としてスタートしています。



旧 三次市吉舎支所外観



旧 2階ホール

建築士会県北支部では、令和2年10月10日（土）、三次市吉舎町で進んでいる交流拠点施設「よっしゃ吉舎」の建設現場で現地見学会を開催しました。

この施設は、三次市吉舎支所（旧吉舎町役場）を耐震改修+リノベーションするとともに、新たな小ホールが増築されています。同時に周辺にある、5つの老朽化した公共施設の機能を集約し、複合化することで公共施設の床面積を減らして有効活用していく計画となっており、この度の集約化で施設の総床面積が約4,900㎡から約2,800㎡に集約されています。

また、この施設は、「三次市吉舎支所」、「吉舎図書館」、「放課後児童クラブ」、「吉舎町自治連合会」、「広域商工会」、「シルバー人材センター」と、多種多様な団体が一つの建物を共用する予定のため、設計段階から設備区分や管理区分を意識した計画となっていました。意匠上の特徴は、もともと外部に大きな柱が配置された特徴的な建物であったため、その意匠を残すことで、歴史をつなぐ改修を意識されています。

人口減少局面にある地域の公共施設において、既存ストックの有効活用と機能の集約化は避けて通れない課題ですが、このような見学会が事例に学ぶ良い機会となり一つでも多くの課題解決につながればと思います。



2階ホール



減築による吹抜の確保

エントランス



MONTHLY 建築士
No.158

IROSHIMA

表紙写真について

西教寺三津田支坊納骨堂

- 設計者／(有)元廣建築設計事務所
- 施工者／大之木建設(株)
- 所在地／呉市三条四丁目13番7
- 構造規模／鉄筋コンクリート造 4階建
- 建築面積／132.26㎡
- 延床面積／410.20㎡
- 工期／2020年2月27日～11月30日



まちなか潤い空間を求めて

商店の立ち並ぶ古い町で、高齢化もあって、納骨堂設置の期待も高い事や、参拝者の駐車場を確保するなど、周りの歴史的景観にも配慮しながら計画を進めた結果、駐車場は、街のゆとりの空間を作り、住民にも配慮できた。

本堂との景観的バランスも考え、寄棟の屋根を付け九輪を配し、全体のまちなみ景観に配慮した。内部は、本堂との連絡を考慮にいれ、EVを活用し高齢者にも配慮した。各階の通路には、スリット窓を配するなどの室内空間を大切に、ゆとりと気軽な参拝に貢献できた。1階通路には奥行きに対する不安解消の為、中間に巾の狭い光のスリットを壁、屋根で構成し、光を生かした空間構成を行っている。



写真撮影 有限会社宇和写真広島(広島市中区舟入南4-18-7)

CPD 認定プログラム(2020年12月～2021年2月の広島県内実施分) 2020年11月2日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
12/16	【第2回】シーケンス基礎講習会(1日目)	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
12/17	【第2回】シーケンス基礎講習会(2日目)	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
12/18	コンクリート構造物の劣化と維持・補修に関する知識	6	インターウェーブ	099-812-0677
12/21	【第3回】労働安全衛生特別教育(高圧・特別高圧電気)講習会(1日目)	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
12/22	【第3回】労働安全衛生特別教育(高圧・特別高圧電気)講習会(2日目)	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
12/23	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-04)	6	建築技術教育普及センター	03-6261-3310
12/23	内線規程講習会(広島会場)	5	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
1/31	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-05)	6	建築技術教育普及センター	03-6261-3310
1/14	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/16	令和2年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑨	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/20	構造設計一級建築士定期講習(FE)	6	建築技術教育普及センター	03-6261-3310
1/30	令和2年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑩	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/2	改修工事「ここが知りたい」技術セミナー インターホン取替工事勉強会	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
2/5	電気設備における雷害対策および接地技術と留意点	2	電気設備学会	03-6206-2730
2/10	既存住宅状況調査技術者講習(更新)	2	広島県建築士会	082-244-6830

専攻建築士登録の新規・更新申請手続きが始まります！

■申請受付期間

令和2年12月15日(火)～令和3年2月15日(月)

■申請方法

申請書式・専用サイトについては、当会HPにアップします。

- ①新規申請者：申請用紙を提出してください。
- ②更新申請者：更新対象者には、事前にハガキでお知らせしますので、専用サイトから更新申請を行ってください。

■費用(税込)

- ①新規：17,600円
- ②更新：9,900円(WEB申請の場合)

》詳しくは、事務局までお問い合わせください。

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぽりカバーしています

株式会社 エnergia ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhocho.com/

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(違法性調査等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務



株式会社 ジエイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL：082-836-3300 FAX：082-228-8201
支店：東京 事務所：福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

学生の提案が実現 ひろしま建築学生チャレンジコンペ2019 ～縮景園内トイレ 木陰葺きの東屋の工事がスタートしました!～ Vol.2

広島県土木建築局営繕課

》工事が本格的にスタート

建築学生が考えた設計案を実現させる「ひろしま建築学生チャレンジコンペ」について10月号に引き続きVol.2の掲載です。縮景園内事務所棟東トイレを対象に昨年コンペを実施し、今年9月下旬から既存トイレの解体に着手しました。解体完了後は、土工事、基礎配筋・型枠工事へ順調に進み現在(11月)は予定どおり基礎のコンクリート打設まで完了したところです。

初回の工事関係者の全体打ち合わせとなった9月25日は、京都工芸繊維大学の学生とご担当の先生に来広いただき、広島県庁営繕課にて、関係者の顔合わせや今後のスケジュールの確認を行いました。工事で配慮が必要な部分や納まりの検討に話が進むにつれ、学生にとって、大学の授業でも聞きなれない材料の名前や用語が飛び交い、担当の先生が手書きで図を書いてフォローをされていた様子が印象的でした。

》こだわりのコンセプト…屋根について

今回のトイレの特徴的な部分として、大きく張り出した屋根があります。アルミフレーム+ガラスの屋根は、「木陰葺きの東屋」という提案のタイトルのとおり、自然溢れる縮景園内のやさしい木陰をトイレの屋根ガラスに落とし込むことで、魅力的な空間を作り出すことを意図しており、このトイレの大きなコンセプトの一つとなっています。

初回の打ち合わせは生憎の曇天でしたが、学生も10、11月と現地へ足を運び、ガラスを空にかざしては、イメージを再確認する等、こだわりを持って検討をした部分です。

合わせガラスの中間膜に不透明のフィルムを採用することで、影が鮮明に映し出される効果を狙っており、日差しが差し込むと木々の影がガラスに落ち込み、影が揺らめいて見えるよう工夫をしています。

完成は3月中旬を予定しています。本業の勉強の合間に、打ち合わせ用の模型作成や納まりの図面を自ら書いて提案される等、学生も非常に積極的に工事に関わっており、施工者の伏光組さんにもご協力いただき工事を進めているところです。皆様も完成に向けてご期待ください。

》工事スケジュール(概要)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
既存建物解体	土工事基礎配筋	コンクリート打設	建て方	屋根工事	塗装、内外部工事、設備工事	仕上げ・ユニット工事



9月25日工事の打ち合わせの様子
(後方左奥が担当の先生、左手前が学生)



検討中のガラスの色味とイメージを並べて確認
(この日はあいにく曇天でした…)



学生が作成した模型を囲んで納まりの打ち合わせ



日光の差し込む時間を狙ってガラスを再確認

》工事の進捗



着工前



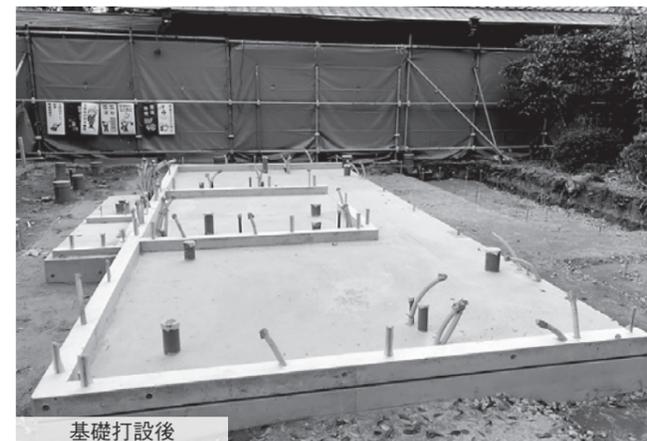
解体完了



捨てコン打設



基礎コン打設



基礎打設後



完成イメージ